

弘道館 夏の特別企画 **ご案内**

弘道館は、天保12年(1841)8月1日の仮開館から180年以上ものあいだ大切に受け継がれてきました。また、昭和20年(1945)8月2日の水戸空襲の戦火からも市民の消火活動で正庁・至善堂が守られました。今回、弘道館では、8月1日から4日まで“文化財を守り受け継ぐ”をテーマに下記のイベントを開催します。ぜひご参加ください!

令和6年
8月1日(木)~4日(日)

戦後の危機から守られた弘道館記拓本
・「御用紙所」扁額看板特別公開

時間：9:00～17:00（4日は16:00まで）
場所：正庁正席の間

《展示解説》

日時：8月1日(木) 10:00・14:00(各30分)
場所：正庁正席の間



「御用紙所」扁額看板



弘道館記拓本

令和6年
8月2日(金)

シンポジウム
文化財を守り受け継ぐー過去から現在、そして未来へー

時間：13:30～15:30（開場13:00）
場所：茨城県立図書館視聴覚ホール
申込：電話による事前予約（定員160名 詳しくは裏面をご覧ください）

令和6年
8月3日(土)・4日(日)

「弘道館記乾拓板」拓本体験

時間：10:00～16:00
場所：正庁二の間
👉作成した拓本はお持ち帰りいただけます!



全て参加費無料

※弘道館観覧料が必要です

弘道館記拓本・御用紙所看板
・弘道館記乾拓板について、
webサイトでより詳しく解説
しています。



弘道館

■開館時間 9:00～17:00
■観覧料 大人400円 小中学生200円
■アクセス JR水戸駅北口から徒歩約8分
常磐自動車道水戸ICから約30分

※弘道館駐車場(13台)が満車の場合には茨城県三の丸庁舎駐車場をご利用ください。
その際は必ず駐車券を弘道館料金所窓口にご提示ください。



令和6年
8月1日(木)～4日(日)

戦後の危機から守られた弘道館記拓本
・「御用紙所」扁額看板特別公開

第二次世界大戦終戦後の消失の危機から市民によって救出され、平成29年に弘道館に寄贈された弘道館記拓本の修復が今年3月に完了し、修復後初めての特別公開を行います。また、徳川斉昭が弘道館記拓本用の特製紙を漉かせるために設けた「御用紙所」の扁額看板が昨年寄贈されましたので初公開します。

時間：9:00～17:00（4日は16:00まで）
場所：正庁正席の間

展示解説

日時：8月1日(木) 10:00・14:00（各30分）
場所：正庁正席の間



令和6年
8月2日(金)

シンポジウム
文化財を守り受け継ぐー過去から現在、そして未来へー

水戸藩2代藩主徳川光圀の文化財保護や9代藩主斉昭が創設した弘道館の保存の歴史と意義について、記念講演と鼎談をとおしてお伝えします。

記念講演 徳川光圀の文化財保護（50分）
鈴木暎一（茨城大学名誉教授）
鼎談 守り受け継がれる弘道館ー建造物と所蔵資料の保存ー（50分）
鈴木暎一・関口慶久・小塚のり子

時間：13:30～15:30（開場13:00）
場所：茨城県立図書館視聴覚ホール
定員：160名（事前申込制・先着順）
申込：電話受付（弘道館事務所 ☎029-231-4725）
〈受付期間〉令和6年7月1日（月）～定員に達するまで
〈受付時間〉9:00～17:00 ※平日のみ受付

令和6年
8月3日(土)・4日(日)

「弘道館記乾拓板」拓本体験

乾拓は水を使わずに拓本を採る技術です。「弘道館記乾拓板」を使って、子供から大人の方まで楽しく拓本体験ができます。拓本は記念にお持ち帰りいただけます！

時間：10:00～16:00
場所：正庁二の間



茨城県水戸土木事務所 偕楽園公園課
弘道館事務所

〒310-0011 水戸市三の丸 1-6-29
☎029(231)4725 ✉kodokan@pref.ibaraki.lg.jp
🌐https://kodokan-ibaraki.jp/

